

# 令和元年度 指定管理業務 実績評価シート

部課名 市民生活部市民協働課

施設名	弘前市千年交流センター
施設の設置目的	世代間の交流事業や高齢者に対する生きがいつくりの事業を行い、その保健福祉の向上を図るため。
所在地	弘前市大字原ヶ平5丁目1番地13
指定管理者名	弘前市千年地区町会連合会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
1 事業計画の実施状況	<p>施設の設置目的を理解し、協定書、管理業務基準書及び事業計画書に基づいて、概ね適正な管理運営が実施されている。</p> <p>また、職員会議を全員参加で行い、問題点と疑問点を出し合いながら、利用者が円滑に利用できるよう解決策や情報交換を行っている。</p>
2 自主事業の実施状況	<p>自主事業の実施は無かった。</p>
3 市民サービス向上のための取組状況	<p>利用者にアンケート調査を行い、利用者のニーズを把握し、職員会議で話し合いの上必要な物品を購入している。利用者からの意見を集約したものを職員全員で回覧、話し合いする等、共有する体制がとられている。</p> <p>また、施設外の清掃、花壇、プランターの管理など、環境美化に努めている。</p>
4 市民ニーズの把握の実施状況	<p>利用者に対して、アンケート調査を実施した。施設の利用頻度、改善内容などを調査した。</p>
5 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）	<p>令和元年度の利用許可件数は2,221件、利用者数は26,669人となっており、前年度と比較すると、件数は減少したが、利用者数は上回った。</p> <p>(参考:平成30年度 利用許可件数2,353件、利用者数26,049人)</p>
6 指定管理業務の収支状況	<p>施設の管理に支障がないよう経費削減に努めながら、計画的な予算執行に努めている。</p>

## 7 実地調査の結果

施設内外の維持管理、各種書類の作成・保管の整理、経理の状況等適正に実施されていた。令和元年度は、自主事業の実施がなかったため、次年度に積極的な実施が求められる。

## 8 成果指標の達成度

利用件数・・・目標件数 2,286件に対し、利用実績件数が2,221件のため、達成度は97.2%  
利用者数・・・目標利用者数26,056人に対し、利用実績者数が26,669人のため、達成度は102.4%

## 9 評価

### (1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	自主事業は行いませんでしたが、認定団体数が増え、体育室の予約がなかなか取れない状況でした。	更なる職員の結束を図り、利用者ニーズの把握に努めサービス向上を図りたい。
施設の管理	A	利用者の安全確認の見回りは徹底している。また見回ること危険行為への抑制にもなる。防火管理者を1名から2名に増やし火災に関しての注意を払っています。	器具類の故障が目立つようになってきているので、利用者に危険が及ばないように注意していきたい。
経理の状況	A	経理事務や業務等に関わる資料および発生した使用料は、翌日の払込時までに金庫にて保管を徹底し払込も遅延のないよう徹底している。	減免申請や減免の確認の徹底を図っていききたい。
団体の財務状況	B	毎月の支出状況を確認し、職員間で話し合い必要な備品購入をしています。また、利用者からの要望にも耳を傾け必要に応じて購入しています。	更なる経費削減・効率的に指定管理料を使用していきたい。

### (2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	協定書・基準書等の内容に基づき、概ね適正に実施している。施設の改善策について、職員全員が話し合う場を設けている。	今後も、適正な運営に努めていただく。 自主事業の実施を検討していただく。
施設の管理	A	施設内外の点検や安全確認、環境美化や維持管理を徹底しているほか、防火管理者を1名から2名に増やし火災に関しての注意を払うなど、自主的に安全管理の向上を図っている。	今後も、適正な管理に努めていただく。
経理の状況	B	経費削減に努めながら、計画的な予算執行に努めている。	今後も、適正な経理に努めていただく。
団体の財務状況	B	安定した経理的基盤を有している。	今後も、安定した財務状況を維持していただく。

### 【評価の視点】

評価区分	評価の視点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

### 【評価の基準】

A	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
B	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
C	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの

### ※「団体の財務状況」の評価基準

B	問題がない
C	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する